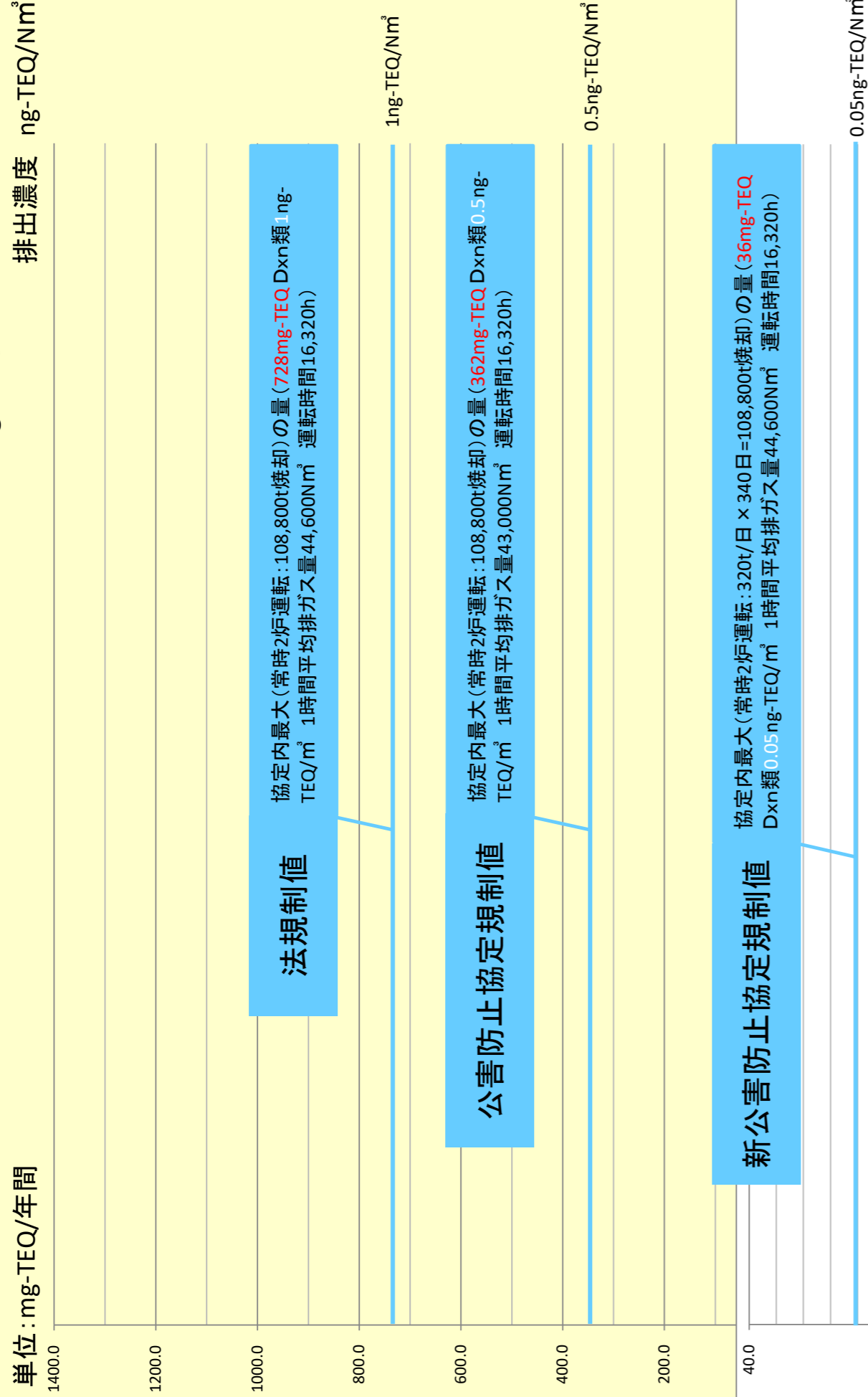


## ダイオキシン類実測値(昭島加入後は推測値) 単位:mg-TEQ/年間

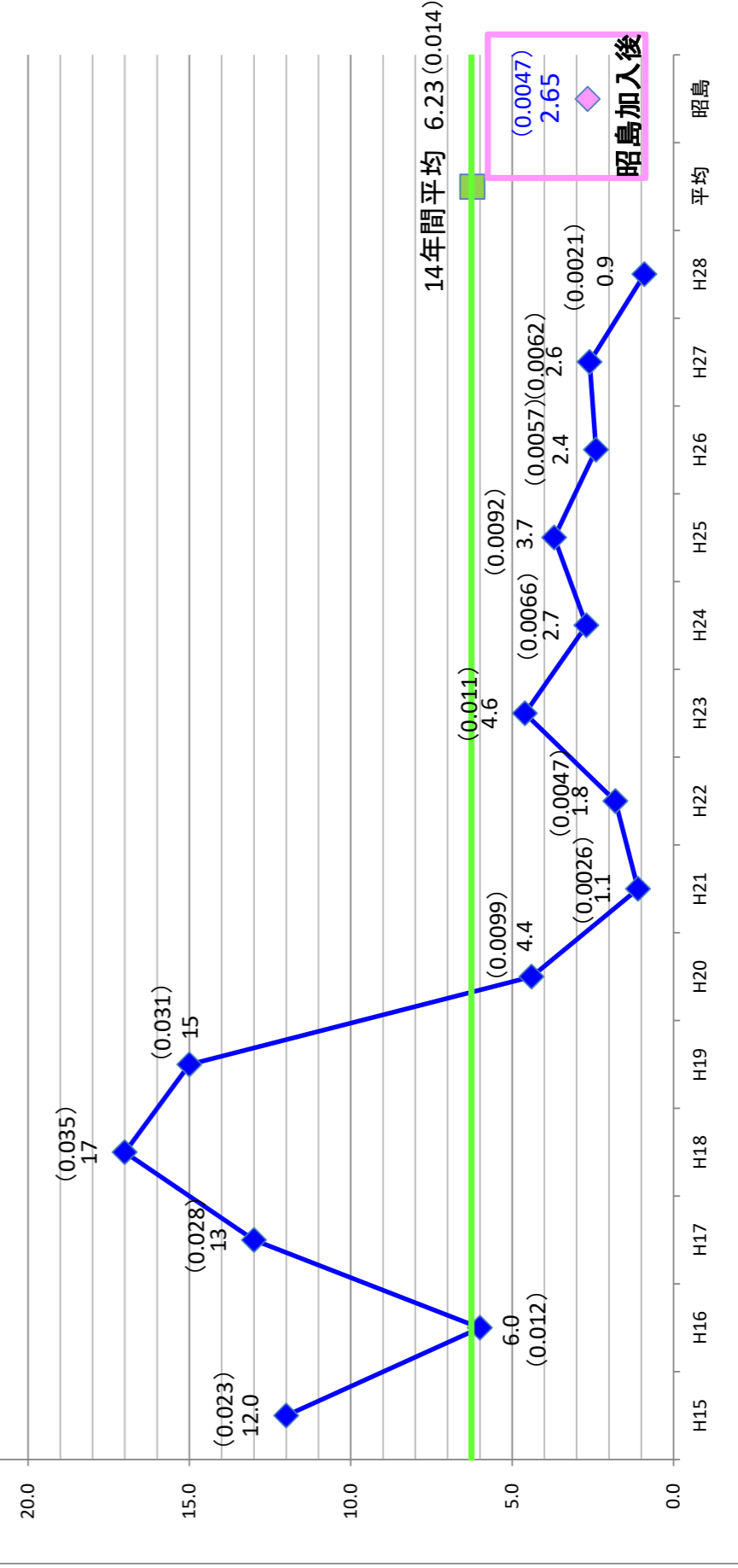


・ 9 ・

### ごみ焼却量等

	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	平均	昭島市加入後
(単位:t)	79,757.03	74,261.85	70,272.66	72,304.88	75,183.57	70,564.66	64,573.59	64,330.15	64,018.86	62,375.60	60,844.38	62,750.44	63,701.27	62,700.77	67,688.55	86,700

※ 平均は、平成15年度から平成28年度の平均値



※ 表中カッコ内数字は1m³当たりの実測平均値(昭島加入後は推測値)。単位:ng-TEQ/Nm³

表は平成15年度からのダイオキシン類実測値を基にPRTR法の計算式(全炉年間ダイオキシン類平均値×全炉年間総運転時間×全炉年間平均排ガス量)で計算した値を示したものである。なお、昭島加入後の値は平成26年度～28年度の各炉ダイオキシン類の測定平均値(0.0047ng-TEQ/Nm³)、排ガス量平均値、運転時間は8万6,700トン処理に必要な時間数13,005時間を基に計算した推測値である。平成20年度以降は5mg-TEQ以下を維持しており、協定内最大実績量の処理をした場合の法規制値、公害防止協定制値、新公害防止協定制値と比較してもそれぞれ、140分の1、70分の1、70分の1以下になっている。